

福精連

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
〒812-0046
福岡県福岡市博多区吉塚本町13-50
電話092-292-0560 F A X 092-292-0561
e-mail: fksr1974@fukuseiren.com
http://www.fukuseiren.com/
No. 122 令和7年7月1日

通常総会（決算） 5月23日

第29回通常総会（決算）が福岡県中小企業振興センターにて開催されました。檜橋会長の開会挨拶に続き、福岡県こころの健康づくり推進室長松田様より来賓挨拶をいただきました。精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みについて説明し、家族会との連携の重要性を述べられました。



令和6年度福精連表彰では、6個人の方に授与させていただきました。（下段に掲載）議長に野澤理事を選出し、議事に入りました。

第1号議案で令和6年度事業・活動報告案、第2号議案で令和6年度決算案、第3号議案で役員改選について提案され、決算報告では、早川監事より監査報告をいただきました。いずれの議案も承認されました。今回4名の理事及び1名の監事の交代となりました。新旧役員からの挨拶が行われ、組織の継続性と新たな視点の導入が強調されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

令和7年・8年度 役員体制

役職	氏名（敬称略）	所属	再/新
会長	檜橋 恭一	はまゆう家族会	再
副会長	白石 雄二	すずめのお宿	再
副会長	田原 恭子	スマイル門司	再
副会長	陣内 伸廣	みつば会	再
理事	野澤 重信	アトリエみんなの色	再
理事	隅谷 和生	しののめ福祉会	再
理事	森川 久美子	あかつき会家族会	再
理事	田村 宏	なおみの会	新
理事	村上 大作	グループホームてとて	新
理事	上釜 光輝	木の香らんど	新
理事	山口 隆充	八女作業所	新
監事	早川 栄悟	福岡県精神科病院協会	再
監事	判田 章江	福岡あけぼの会	新
顧問	一木 猛	ヒューマン21	新

第29回総会にて、福精連表彰規定に基づき6名の方に檜橋会長より表彰状と記念品を授与致しました。（敬称略・順不同）

永年功労表彰

退任された役員の皆様（敬称略）

・一木 猛
・福田 清隆
・宮本 政智
・山口 由紀子
・伊福 深一

永年、福精連の活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます



家族のための相談電話

【相談時間】13時～16時
一人ですぐお電話ください

月曜日 090-1366-7498
火曜日 080-3986-1980
水曜日 080-1729-1950
木曜日 080-1729-1950
金曜日 080-1729-1955
土・日曜日・祝日 9時～16時
080-1729-1955

賛助会員加入のお願い

令和7年度の賛助会員の募集を行います。皆様のご協力よろしくお願い致します。

年会費：個人 3,000円
団体 10,000円

郵便局振込先
加入名：（公社）福精連
口座番号：01760-7-84332

※福精連への賛助会費・寄付金は確定申告の際の寄付金控除の対象になります。

行 事 案 内

【運営委員会】
7月4日（金）13時半～オンライン

【虐待防止＆身体拘束適正化研修会】
7月4日（金）15時半～オンライン

【事業所代表者会議】
8月21日（金）午前

【家族・職員研修会】参加申し込み中
8月21日（金）午後

福岡県中小企業振興センター302会議室
講師：青木 聖久氏（日本福祉大学教授）
「支援者の基本の『き』」
精神障がいがある人への支援のあり方

【みんなねっと全国大会】京都
9月6日（土）

【拡大会議】【第3回 理事会】
10月22日（水）

【福精連大会】
10月31日（金）
久留米シティプラザ 中会議室
講師：谷口 仁史氏

【こころの健康づくり大会】
11月11日（火）13時～
久留米シティプラザ
県知事表彰・地精協表彰
講師：松本 俊彦氏

※会場が未定の会議、研修会については、当会からの案内をご確認下さい

令和7年度賛助会員の皆様

〈団体会員〉（敬称略・順不同）

- ・こころのクリニック
- ・医療法人 陽山会 丸野クリニック
- ・医療法人 要会 かなめクリニック
- ・おか医院
- ・医療法人 みらい 筑紫野病院
- ・医療法人 同仁会 乙金病院
- ・医療法人 社団桜珠会 可也病院
- ・医療法人 成康会 堤小倉病院
- ・寿防災工業（株）
- ・（一社）福岡県障がい者スポーツ協会
- ・株式会社 ちくしの郷・匠
- ・福岡県精神保健福祉協会
- ・医療法人 社団松和会 門司松ヶ枝病院家族会「みのり会」
- ・社会福祉法人 福岡あけぼの会 サンサンはかた
- ・社会福祉法人 桜園
- ・一般社団法人 ちはやACT
- ・医療法人 緑心会 福岡保養院
- ・一般社団法人 QIACT
- ・島手そうめん販売（株）
- ・社会福祉法人 ほっと福祉会

〈個人会員〉（敬称略・順不同）

- ・一木 猛
- ・石河 定子
- ・白石 雄二
- ・津村 美沙
- ・戸田 俊彦
- ・阿部 利民
- ・徳久 照道
- ・大平 実男
- ・松本 國寛
- ・渡辺 美穂
- ・富田 義之
- ・舟越 洋
- ・浦塚 真理
- ・木原 聡
- ・坂栗 さつき
- ・檜橋 恭一
- ・福田 清隆
- ・今村 浩司
- ・齊藤 光子
- ・本田 俊慧
- ・鈴木 久子
- ・田川 裕二
- ・犬束 義光
- ・立山 利博
- ・森川 久美子
- ・中里 真一
- ・馬場 由紀子
- ・菅野 康子
- ・下川 展弘
- ・後藤 英一郎
- ・小野 雄史
- ・永末 雄大
- ・平山 一雄
- ・野澤 重信
- ・辻田 雄一
- ・山口 由紀子
- ・伊福 深一
- ・伊原 加津代
- ・鳥津 忠之
- ・廣房 輝男
- ・金子 義郎
- ・山本 由美
- ・内原 守
- ・石田 健治
- ・永末 雄大
- ・下川 富子
- ・樋口 靖則
- ・古屋 岳治
- ・乙村 純治
- ・井上 恭子
- ・田原 純治
- ・平川 ミドリ
- ・六反 敏裕
- ・重富 裕司

（令和7年6月27日）



【編集】公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 6F
【発行】QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0068 福岡市東区社領1丁目12番4号
【年会費】3,000円（購読料含む）定価100円



この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

◎現在セミナーがアーカイブ配信中です。 <https://www.youtube.com/watch?v=09ka1r68eCY>

ぜんち共済 オンラインセミナー
『見えない判定』に募る不信
障害年金不支給問題への緊急提言

先日より共同通信社が年金不支給者が倍増していると報じたことを受けて、研修会がZOOMで開催されました。その講師として、共同通信社の市川亨氏、弁護士藤岡毅氏、埼玉手をつなぐ育成会の高野淑恵氏の3名でした。全員が障害を持つ子の親としての立場から話をされました。

市川さんは「障害年金不支給問題の報道」について講演し、2023年と2024年について精神・発達障害の不支給割合が2倍に増加した原因について解説し、担当部署のトップが厳しい考えの方となり、日本年金機構の職員が判定医に支給を絞る方向に誘導している実態が明らかにされたことと述べました。

障害年金は2014年から地方格差を是正するためにガイドラインの導入や審査一元化が進められましたが、依然として不支給が増えている現状も指摘されました。増加の理由として、事前審査の段階で職員が不支給の判断を誘導している事や、判定医の不足、旧基準（医学モデル）の使用が挙げられました。理想的な改善策として、本人への訪問調査や判定医を増やし、専門医による審査が必要であるものの、これにはコストや労力がかかる

と指摘されました。

次に、弁護士の藤岡さんは「見えない判定に募る不信」障害年金不支給問題への緊急提言」というテーマで講演し、障害年金は憲法で保障された権利であり、社会保障としての重要性を訴えました。日本の成人障害者数は1,059万人、その中で障害年金を受給している人は238万人に過ぎず、受給率は23%と低い現状を指摘。また、障害年金認定の設計に偏りがあり、効率的で公平な審査が行われていないことを批判されました。

藤岡氏は厚生労働省に対して制度改革を求める申し入れを行っており、障害年金法研究会も改革に向けた提言書を出しました。しかし、国の改革意欲は低いとのこと、各自が様々な活動をする必要があると述べました。

高野さんは、障害者に対する優生思想や、**障害の程度に応じた年金が必要である**と話されました。本人が年金申請をためらう事実や、障害年金が命綱であることも強調され、障害があっても人権は平等であると主張しました。

研修の最後に、メディアでの取り上げが少ない現状についても触れ、**国民が問題を認識するために声を上げる必要性が強調**されました。

この研修会に参加し、障害年金が障害者にとって不可欠な権利であることを再認識しました。特に、最後にお話ししてくださった高野さんの『障害の低度も中度もその障害程度に合わせた年金が必要』との言葉に賛同します。今後とも“この国に生まれた不幸”にならないようみんなで声を上げ続けていきたいと思いました。

福精連理事 隅谷 和生



柳川旅行

もう一つの特徴は、夫婦で運営している点です。妻の大川由美は法人の代表を、夫の大川光生は世話人等を務めています。私、大川光生は、川崎市精神保健福祉家族連合会（あやめ会）の運営するグループホーム職員や法人理事としての経験もあり、そこでご家族の思いを学ばせていただきました。

ご家族の皆様は、長い時間をかけて当事者の方と歩みを共にされています。私たちは、ご家族の視点や愛情を受け継ぎながら、メンバーが安心して過ごせる環境を共に築いていきたいと思っています。



食事

グループホーム ネット・マール

大川光生 大川由美

事業所紹介

グループホーム「ネット・マール」は博多区諸岡にあり、マンションの廊下からは「ららぽーと福岡」が見えます。平成29年11月に開所し、今年で8年目を迎えます。定員は7名です。平成29年は、市内グループホームは40数か所でしたが、現在は450か所以上あり、競争が激しくなっていると実感しつつも、選択肢が広がり、良い時代になったと感じています。

ネット・マールでは、障がい年金の開始のための申請や病院との折衝、夕食提供など、メンバーの生活全般に幅広く関わっていますが、自分ですることができることはなるべく自分でいたいただく方針をとっています。また、ルームシェア型のグループホームですので、電気代の基本料金の費用を分担することで生活コストを抑えるなど、「入居者が福岡市内で最も貯金ができるグループホーム」を目指しており、差別化を図っています。

みんなねつと総会報告

6月6日東京都障害者福祉会館に於いてみんなねとの定期総会が開催され、出席しました。

正会員となる各県代表、役員、顧問、顧問弁護士 顧問税理士、事務局が一堂に会し、ハイブリッドで開催されました。

4つの議案が提案されましたがそれに対する意見・質問が続出し、総会は長時間に渡りました。しかし、予定していた正会員費のあり方に関する意見交換までできませんでしたので、後日各県連からの意見を提出し、福精連としての現状と考えるを述べさせていただきました。

会長 檜橋 恭一



団体名変更

旧優生保護法裁判を支援する福岡の会

優生保護法被害者を支援する福岡の会

7月3日の最高裁判決を受け、首相が謝罪、補償法が成立するなど全面解決への道が開かれました。

これに伴い、団体名は変更、被害者の支援を中心とした活動になります。

八女作業所 助成金活用

この度、赤い羽根共同募金様を通じて（公財）中央競馬馬主社会福祉財団様・（一社）九州馬主協会様より送迎車両（10人乗り）の助成を頂きました。当施設の送迎車両は殆どが10万kmを超えており、新しい送迎車両の購入が急務になっておりました。今回車両が無事に納車され早速送迎に使用させて頂いており、利用者様も新車の乗り心地に大変喜んでおられます。



この度助成して頂きました、赤い羽根共同募金様、（公財）中央競馬馬主社会福祉財団・（一社）九州馬主協会様 誠にありがとうございました。大切に使用させていただきます。

八女作業所 施設長 山口 隆充



新役員 紹介 & ご挨拶



理事 田村 宏さん

北九州ブロック、なおみの会の田村と申します。長年医療の現場で勤務しておりましたが、福祉事業は初心者です。少しでも福精連のお役に立てますように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



理事 村上 大作さん

この度理事に就任いたしました村上大作と申します。

糸島市で共同生活援助事業（グループホームとして）を運営しています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



理事 上釜 光輝さん

このたび理事に就任しました上釜光輝と申します。社会福祉法人大川市福祉会で施設長を務めています。福精連には木の香らなどでお世話になっています。15年目くらいになります。

事業所委員会のメンバーとして、研修会の企画などに携わってきました。精神障害のある方の生活と働く場の支援を通じて、幸せを感じて生きていけるように仕事に取り組んでいます。福精連は精神障害のある方とその家族の声を社会に届ける団体としてなくてはならない存在です。会の発展のために微力ながら働かせていただきたいと思います。



理事 山口 隆充さん

この度、福精連の理事を仰せつかりました（社福）ハイジ福祉会の山口隆充と申します。福精連の為に一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。



監事 判田 章江さん

この度、福精連の監事を務めさせていただきましたことになりました社会福祉法人福岡あけぼの会 判田章江です。初めての経験で不安ではありますが、皆様のお力添えをいただきながら精一杯努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。